

アートギャラリー2019

谷口淳一先生のワークショップ

『楽しく思い出に残る、テラコッタ制作』



テラコッタ粘土でレリーフや立体作品を作りましょう。
アートギャラリー審査員・彫刻家の谷口淳一先生が丁寧に教えてくれます。こんな事めったにございません。

<日時> 7月28日(日)&8月24日(土) 13:30~16:00

<場所> 文化パーク城陽(西館4階) 城陽市歴史民俗資料館工作室

<申込> 6月16日(日)より参加費と申込書を添えて、文化パーク城陽総合受付(開館日の9:00~17:00)まで
★7/15(月・祝)を除く月曜日と7/16(火),17(水)は休館日 ★定員になり次第受付終了します。
★各日程で作業内容が異なりますので、必ずご参加ください。

<定員> 10名(先着順) <対象> 15歳以上、中学生は除く

<参加費> 1,000円 ※計2回をひとつのワークショップとした参加費です。高校生及びそれに相当する学生は無料

<持ち物> ○作りたいものの写真やスケッチ
○水彩絵の具、筆、パレット(8/24に使います) 「かきペラ」→細かい作業のできる小さなサイズが好ましい。こちらでも準備しますが、あればお持ちください。
○かきペラ(あれば) ○タオル等
※粘土は文化パーク城陽でご用意いたします。



<作業工程>	7/28(日)	写真やスケッチを参考に形づくりを行います。※成形した作品は先生が一度大学に持ち帰り、焼いて下されます。
	8/24(土)	焼成された作品の彩色や仕上げをします。

<お問合せ> 文化パーク城陽 TEL0774-55-1010 FAX0774-58-2144



→谷口先生の立体作品
成形後、運搬しますので
大きさは20cm×20×20cmまで
が好ましいです。



→谷口先生のレリーフ作品
柔らかな表情が印象的です。
大切な人を思い浮かべて
作ってみては?



↑昨年のワークショップ参加者のレリーフ作品
直径15~20センチの作品です。
かきペラを使って粘土を削ります。
粘土を触ったことがない!という方も楽しめます♪
作者もほほ初めてでしたが楽しく作っていました。

2019年 月 日

領 収 書

様

1,000円

上記金額をワークショップ参加費として、領収しました。

(公財) 城陽市民余暇活動センター TEL0774-55-1010

<キリトリ線>

アートギャラリー2019 谷口淳一先生のワークショップ・申込書

受付番号

氏名	フリガナ	年齢	性別	職業・学校名(学年)
住所	〒	電話(携帯)		

アートギャラリーや他の美術展への出展経歴、今回のワークショップで作ってみたいものなど
--

◎この申込書の住所・氏名などの個人情報アートギャラリー事業にのみ使用します。